

第7回

和牛甲子園



和牛甲子園

令和6年1月18日・19日

全農

主催：全国農業協同組合連合会



目 次

大会概要／タイムスケジュール	1
開催意義・目的／出場校一覧	2
和牛飼育体験発表会 タイトル	3
出品牛一覧	4
出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ	6
開会式・褒賞式次第	23
先輩“高校牛児”講話	24
第7回和牛甲子園 特別授業（講演会）	26
体験発表会カンファレンス	27
枝肉勉強会まとめ・入賞牛解説	28
審査委員一覧	29
第7回和牛甲子園 開催要領	30
審査基準・褒賞について	38

第7回和牛甲子園ホームページ
大会の様子はこちらでもご覧いただけます。
<https://wagyukoushien.com>



大会当日は、ライブ配信を行います！
1日目： <https://youtube.com/live/E-AqiO0kTDk>
2日目： <https://youtube.com/live/qfsfZQmqDlo>



1日目



2日目



和牛甲子園

大会概要／タイムスケジュール

和牛甲子園とは

全国には農業高校が300校余りあり、その中でも畜産学科が設置されている学校を中心に、授業やクラブ活動の一環として高校生の手によって和牛が飼育されています。そんな、全国の高校生と、彼らが育てた和牛が集まり、日ごろの和牛飼育の取り組みを発表し、その成果としての枝肉の肉質を競い合う大会、それが「和牛甲子園」です。

名称：第7回和牛甲子園

日程：令和6年1月18日（木）・19日（金）

1日目：和牛飼育体験発表会 他／2日目：和牛枝肉 勉強会・共励会 他

会場：品川グランドホール（THE GRAND HALL）／東京都中央卸売市場食肉市場

主催：全国農業協同組合連合会

後援：文部科学省、農林水産省、独立行政法人農畜産業振興機構、独立行政法人家畜改良センター、東京都中央卸売市場食肉市場、東京食肉市場株式会社、全国農業高等学校長協会、日本学校農業クラブ連盟、公益財団法人全国学校農場協会、公益社団法人全国食肉学校、一般社団法人全国農業協同組合中央会、JA全農ミートフーズ株式会社

協賛：三洋貿易株式会社、株式会社ワイピーテック、富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社、農林中央金庫、共栄火災海上保険株式会社、公益社団法人中央畜産会、公益社団法人全国食肉学校、協同乳業株式会社、全農畜産サービス株式会社、株式会社科学飼料研究所、株式会社全農ビジネスサポート、全農サイロ株式会社、ホクレンくみあい飼料株式会社、JA全農北日本くみあい飼料株式会社、JA東日本くみあい飼料株式会社、JA西日本くみあい飼料株式会社、ジェイエイ北九州くみあい飼料株式会社、南日本くみあい飼料株式会社、全農チキンフーズ株式会社、JA全農たまご株式会社、JA全農ミートフーズ株式会社

タイムスケジュール

1日目 1月18日（木）

時 間	次 第	場 所
13:00～13:40	開会式	品川グランドホール (THE GRAND HALL)
13:45～14:55	和牛飼育体験発表会 (結果発表・入賞校発表・講評)	
15:05～15:45	先輩“高校牛児”講話	
16:10～17:10	体験発表会カンファレンス	
17:30～18:00	学校交流会	
	1日目終了	

2日目 1月19日（金）

時 間	次 第	場 所
8:00～9:30	和牛枝肉勉強会	東京都中央卸売市場食肉市場
9:30～10:30	和牛枝肉共励会	
10:30～11:15	移動	
11:30～12:00	特別授業（講演会）	
12:00～13:00	昼食・休憩	品川グランドホール (THE GRAND HALL)
13:00～13:30	枝肉勉強会まとめ 入賞牛解説	
13:45～14:45	褒賞式	
14:45～15:30	入賞校写真撮影・取材	
	解散	

※大会の進行によっては、時間が前後する可能性があります。



和牛甲子園

開催意義・目的／出場校一覧

1 参加生徒の目標・目的意識の場の設定

農業高校において和牛飼育実習を行っている生徒に対し、目標となる場を設定し、「和牛甲子園大会出場」という目標・目的意識をもたせることにより、学習効果の向上と合わせ、畜産業界への関心を高めてもらう。

2 将来の担い手候補である高校生間のネットワーク作り

“高校牛児”として同じ志を持つライバルを日本各地に見出し、お互いに切磋琢磨し合うような同世代との交流の場を創出する。

第7回和牛甲子園出場校一覧

学校 No.	出品 No.	出 場 校	出場 回数	出品 頭数	(参考) 第6回和牛甲子園の結果
1	1	北海道倶知安農業高等学校	2	1	取組評価部門 優秀賞
2	2	酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校	2	1	
3	3,4	青森県立三本木農業恵拓高等学校	4	2	
4	5,6	岩手県立水沢農業高等学校	7	2	
5	7,8	岩手県立盛岡農業高等学校	4	2	
6	9,10	岩手県立花巻農業高等学校	3	2	
7	11	宮城県農業高等学校	3	1	
8	12,13	福島県立会津農林高等学校	5	2	
9	14,15	福島県立磐城農業高等学校	4	2	枝肉評価部門 優良賞
10	16,17	茨城県立水戸農業高等学校	2	2	
11	18,19	栃木県立宇都宮白楊高等学校	7	2	
12	20,21	栃木県立鹿沼南高等学校	7	2	
13	22,23	栃木県立栃木農業高等学校	7	2	取組評価部門 優良賞
14	24,25	栃木県立那須拓陽高等学校	7	2	
15	26,27	栃木県立真岡北陵高等学校	6	2	
16	28,29	栃木県立矢板高等学校	7	2	枝肉評価部門 最優秀賞
17	30,31	群馬県立利根実業高等学校	5	2	
18	32,33	群馬県立吾妻中央高等学校	2	2	
19	34	神奈川県立中央農業高等学校	5	1	取組評価部門 優良賞
20	35	富山県立中央農業高等学校	7	1	
21	36	岐阜県立大垣養老高等学校	6	1	総合評価部門 最優秀賞 枝肉評価部門 優秀賞
22	37,38	岐阜県立加茂農林高等学校	7	2	
23	39	岐阜県立飛騨高山高等学校	7	1	枝肉評価部門 優良賞
24	40,41	愛知県立渥美農業高等学校	5	2	取組評価部門 高校牛児特別賞 枝肉評価部門 審査委員特別賞
25	42,43	滋賀県立長浜農業高等学校	6	2	
26	44	京都府立農芸高等学校	2	1	取組評価部門 優良賞
27	45	島根県立出雲農林高等学校	7	1	枝肉評価部門 優良賞
28	—	岡山県立瀬戸南高等学校	5	※	
29	46	広島県立西条農業高等学校	5	1	取組評価部門 優秀賞
30	—	広島県立庄原実業高等学校	2	※	
31	—	山口県立大津緑洋高等学校	4	※	
32	—	福岡県立糸島農業高等学校	初	※	
33	—	大分県立久住高原農業高等学校	初	※	
34	47	佐賀県立唐津南高等学校	7	1	
35	—	長崎県立諫早農業高等学校	4	※	
36	48,49	熊本県立南稜高等学校	5	2	
37	50,51	宮崎県立高鍋農業高等学校	3	2	
38	52,53	鹿児島県立市来農芸高等学校	6	2	取組評価部門 最優秀賞
39	54,55	鹿児島県立鶴翔高等学校	7	2	
40	56,57	鹿児島県立鹿屋農業高等学校	7	2	取組評価部門 審査委員特別賞
41	58,59	鹿児島県立曽於高等学校	6	2	
合計				59	

※第3回大会より、次年度の和牛甲子園に出場予定の高校については、和牛飼育体験発表会のみ出場も可能としている。



和牛甲子園

和牛飼育体験発表会 タイトル

和牛飼育体験発表会

学校 No.	学校名	題 名
1	北海道倶知安農業高等学校	ようてい和牛プロジェクト ～地域と歩む、持続可能な和牛生産を目指して～
2	酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校	とわの森三愛初出品!! ～未利用資源を利用した和牛肥育を目指して～
3	青森県立三本木農業恵拓高等学校	高オレイン酸ヒマワリ VS エコフィード ～美味しい牛肉はどっちだ!?～
4	岩手県立水沢農業高等学校	目指せ! 枝肉評価部門最優秀賞!! ～酒粕けえして、うんめえべゴになりました!～
5	岩手県立盛岡農業高等学校	牛床にこだわる牛づくり
6	岩手県立花巻農業高等学校	小豆と大豆と私たち ～アニマルウェルフェアを意識した健康的な肥育管理を目指して～
7	宮城県農業高等学校	酪農JK ～仙台牛への挑戦～
8	福島県立会津農林高等学校	最上級の黒べこを目指して ～地産地笑に向けた取り組み～
9	福島県立磐城農業高等学校	先輩から受け継いだ絆! 今! ～開花するとき～
10	茨城県立水戸農業高等学校	Challenge ～安心・安全な和牛生産を目指して～ 2023
11	栃木県立宇都宮白楊高等学校	粗飼料自給100%を目指して
12	栃木県立鹿沼南高等学校	新たな資源を利用した肥育に挑戦 ～和牛が繋げた畜産の輪～
13	栃木県立栃木農業高等学校	栃農動物科学科の今年度の取り組み
14	栃木県立那須拓陽高等学校	私たちの「匠」物語
15	栃木県立真岡北陵高等学校	私たちの1年間の取り組み ～ #エコフィード結果 #繁殖改善 #お灸 ～
16	栃木県立矢板高等学校	持続可能な肉牛生産を目指して ～森林資源の活用とアニマルウェルフェア～
17	群馬県立利根実業高等学校	和牛とともに歩んだ1年間
18	群馬県立吾妻中央高等学校	吾妻中央高校における和牛肥育の取り組みと地域貢献の活動
19	神奈川県立中央農業高等学校	和牛で繋ぐ地域の環 ～地域と共存した和牛飼育実現に向けて～
20	富山県立中央農業高等学校	JGAP認証のその先
21	岐阜県立大垣養老高等学校	健康な和牛にミニバラを添えて ～あなたの食卓を彩ります～
22	岐阜県立加茂農林高等学校	I LOVE 飛騨牛 ～未来を切り拓く私たちの挑戦～
23	岐阜県立飛騨高山高等学校	稲わらの長さによる飛騨牛の増体重について
24	愛知県立渥美農業高等学校	安心・安全・幸せな牛舎 アニマルウェルフェア認証・普及に挑戦
25	滋賀県立長浜農業高等学校	SDGsを活かす近江牛生産への取り組み
26	京都府立農芸高等学校	届けます!! 夢と希望をつめ込んで 京の肉で明日に向かう!
27	島根県立出雲農林高等学校	しまねの良さを牛っと ～日本一の肉質を全国へ～
28	岡山県立瀬戸南高等学校	エコフィードを使った地域と環境に優しい牛づくり～ぼっけえ頑張った『たかのひめ』～
29	広島県立西条農業高等学校	プロジェクトⅧ ～愛情込めて育てた広島和牛! 快適な安眠でBIGになれ!!～
30	広島県立庄原実業高等学校	比婆牛の新たな価値を創る
31	山口県立大津緑洋高等学校	長門の牛を全国へ～地域資源の活用～
32	福岡県立糸島農業高等学校	小さな畜産経営の魅力を再発見!
33	大分県立久住高原農業高等学校	みんなの期待を形に ～継続した地域との繋がりを目標として～
34	佐賀県立唐津南高等学校	初めての一貫経営で学んだこと
35	長崎県立諫早農業高等学校	これまでも、そしてこれからも!! クリーンミートの生産を目指して!
36	熊本県立南稜高等学校	「ミニワスプ」を用いたサシバエ対策に関する研究
37	宮崎県立高鍋農業高等学校	えのきでつくる 未来へ残る牛づくり ～ 高農和牛の挑戦 ～
38	鹿児島県立市来農芸高等学校	ミライはぼくらが創る! ～今の畜産情勢を乗り越えるために～
39	鹿児島県立鶴翔高等学校	牛にも人にも良い環境で パートⅢ ～ストレス軽減に向けた私たちの取り組み～
40	鹿児島県立鹿屋農業高等学校	地域資源の活用で和牛の魅力を未来へつなぐ ～竹の利用で継続できる経営へ～
41	鹿児島県立曾於高等学校	目指せストレスフリー! 獲るぞ日本一! 我らが育てた鹿児島黒牛 Vol.5





和牛甲子園

出品牛一覧

出品 番号	枝肉 番号	性別	県	農協名	学校名 (出品者氏名)	住所	素牛産地	血統			生後 月齢	生年月日	個体識別番号
								父	母の父	母の祖父			
1	51	去勢	北海道	JAようてい	北海道 倶知安農業高等学校	北海道虻田郡	北海道	第1花藤	勝早桜5	北平安	29	R3.8.3	14304-15044
2	52	雌	北海道	JA道央	酪農学園大学附属 とわの森三愛高等学校	北海道江別市	北海道	勝美糸	北平安	安福久	30	R3.7.11	16179-21474
3	53	去勢	青森	JA全農青森県本部	青森県立 三本木農業恵拓高等学校	青森県十和田市	青森県	忠光安	第1花国	平茂勝	33	R3.4.10	15909-20341
4	54	去勢	青森	JA全農青森県本部	青森県立 三本木農業恵拓高等学校	青森県十和田市	青森県	美津照重	優福栄	勝忠平	28	R3.9.7	15785-20402
5	55	去勢	岩手	JA岩手ふるさと	岩手県立 水沢農業高等学校	岩手県奥州市	岩手県	美津福勝	幸紀雄	光平照	32	R3.5.11	16321-82317
6	56	去勢	岩手	JA岩手ふるさと	岩手県立 水沢農業高等学校	岩手県奥州市	岩手県	福之姫	百合白清2	勝忠平	31	R3.5.23	16321-82324
7	57	去勢	岩手	JA新しいわて	岩手県立 盛岡農業高等学校	岩手県滝沢市	岩手県	百合白清2	安福久	百合茂	28	R3.9.17	15747-12535
8	58	去勢	岩手	JA新しいわて	岩手県立 盛岡農業高等学校	岩手県滝沢市	岩手県	福増	百合茂	安福久	27	R3.9.26	15747-12566
9	59	去勢	岩手	JAいわて花巻	岩手県立 花巻農業高等学校	岩手県花巻市	岩手県	福之姫	来待招福	菊茂勝	29	R3.7.22	14547-97799
10	60	去勢	岩手	JAいわて花巻	岩手県立 花巻農業高等学校	岩手県花巻市	岩手県	福之姫	美津照重	菊茂勝	29	R3.7.22	14547-97782
11	61	去勢	宮城	JA名取岩沼	宮城県 農業高等学校	宮城県名取市	宮城県	洋糸波	幸紀雄	安福久	30	R3.7.17	16384-14931
12	62	雌	福島	JA会津よつば	福島県立 会津農林高等学校	福島県河沼郡	福島県	福之姫	諒太郎	安福久	31	R3.6.15	15162-94440
13	63	去勢	福島	JA会津よつば	福島県立 会津農林高等学校	福島県河沼郡	福島県	勝早桜5	安福久	百合茂	30	R3.6.24	16542-07289
14	64	去勢	福島	JA福島さくら	福島県立 磐城農業高等学校	福島県いわき市	福島県	美国桜	聖香藤	安福久	30	R3.7.1	14178-77568
15	65	去勢	福島	JA福島さくら	福島県立 磐城農業高等学校	福島県いわき市	福島県	諒太郎	美津照重	百合茂	30	R3.7.13	14129-52529
16	66	去勢	茨城	JA常陸	茨城県立 水戸農業高等学校	茨城県那珂市	茨城県	聖香藤	茂晴花	美津照重	28	R3.8.21	16400-67873
17	67	去勢	茨城	JA常陸	茨城県立 水戸農業高等学校	茨城県那珂市	茨城県	福之姫	勝忠平	安福久	28	R3.8.25	08717-48520
18	68	去勢	栃木	JAしおのや	栃木県立 宇都宮白楊高等学校	栃木県宇都宮市	栃木県	勝早桜5	安福久	金幸	29	R3.8.17	08722-38587
19	69	雌	栃木	JAしおのや	栃木県立 宇都宮白楊高等学校	栃木県宇都宮市	栃木県	福之姫	安福久	勝忠平	29	R3.8.9	14006-28269
20	70	去勢	栃木	JAかみつが	栃木県立 鹿沼南高等学校	栃木県鹿沼市	栃木県	花清久	百合茂	勝忠平	30	R3.7.15	16122-70140
21	71	去勢	栃木	JAかみつが	栃木県立 鹿沼南高等学校	栃木県鹿沼市	栃木県	美津照重	安福久	百合茂	29	R3.7.26	16122-70157
22	72	去勢	栃木	JAしもつけ	栃木県立 栃木農業高等学校	栃木県栃木市	栃木県	関平照	茂勝栄	北国7の8	30	R3.6.23	15977-50965
23	73	去勢	栃木	JAしもつけ	栃木県立 栃木農業高等学校	栃木県栃木市	栃木県	百合茂	安福久	勝忠平	29	R3.8.15	15158-06057
24	74	雌	栃木	JAなすの	栃木県立 那須拓陽高等学校	栃木県那須塩原市	栃木県	福之姫	美津照重	安茂勝	33	R3.4.1	16122-78559
25	75	去勢	栃木	JAなすの	栃木県立 那須拓陽高等学校	栃木県那須塩原市	栃木県	美国桜	百合茂	安福久	32	R3.5.10	16122-78573
26	76	雌	栃木	JAはが野	栃木県立 真岡北陵高等学校	栃木県真岡市	栃木県	福之姫	華春福	安福久	32	R3.4.19	15956-89366
27	77	去勢	栃木	JAはが野	栃木県立 真岡北陵高等学校	栃木県真岡市	栃木県	福之姫	安福久	勝忠平	28	R3.8.27	16510-08926
28	78	去勢	栃木	JAしおのや	栃木県立 矢板高等学校	栃木県矢板市	栃木県	実有貴	平茂晴	福栄	30	R3.7.5	16467-11602
29	79	雌	栃木	JAしおのや	栃木県立 矢板高等学校	栃木県矢板市	栃木県	夏百合	北国7の8	菊安 (事業団)	31	R3.6.17	16467-11596
30	80	去勢	群馬	JA利根沼田	群馬県立 利根実業高等学校	群馬県沼田市	群馬県	知恵久	芳之国	安福久	31	R3.6.15	16028-04225



和牛甲子園

出品牛一覧

出品 番号	枝肉 番号	性別	県	農協名	学校名 (出品者氏名)	住所	素牛産地	血統			生後 月齢	生年月日	個体識別番号
								父	母の父	母の祖父			
31	81	去勢	群馬	JA利根沼田	群馬県立 利根実業高等学校	群馬県沼田市	群馬県	福之姫	美津百合	芳之国	31	R3.6.17	16028-04232
32	82	去勢	群馬	JAあがつま	群馬県立 吾妻中央高等学校	群馬県吾妻郡	群馬県	若百合	福之姫	安福久	32	R3.5.18	16270-26657
33	83	去勢	群馬	JAあがつま	群馬県立 吾妻中央高等学校	群馬県吾妻郡	群馬県	福之姫	百合茂	安福久	30	R3.6.22	16331-26693
34	84	去勢	神奈川	JAさがみ	神奈川県立 中央農業高等学校	神奈川県海老名市	神奈川県	福之姫	福安照	平茂勝	33	R3.4.18	16024-41017
35	85	去勢	富山	JAあおば	富山県立 中央農業高等学校	富山県富山市	富山県	美津照重	安茂勝	福安福	28	R3.9.5	16168-63911
36	86	去勢	岐阜	JAにしみの	岐阜県立 大垣養老高等学校	岐阜県養老郡	岐阜県	福平国	白清85の3	光平福	28	R3.8.20	15446-02736
37	87	去勢	岐阜	JAめぐみの	岐阜県立 加茂農林高等学校	岐阜県美濃加茂市	岐阜県	安俊晴	福糸桜王	第2平茂勝	30	R3.6.21	16130-68999
38	88	雌	岐阜	JAめぐみの	岐阜県立 加茂農林高等学校	岐阜県美濃加茂市	岐阜県	安俊晴	白清85の3	忠富士	31	R3.6.2	14153-45908
39	89	雌	岐阜	JAひだ	岐阜県立 飛騨高山高等学校	岐阜県高山市	岐阜県	孝隆平	花清光	羅威傳王	28	R3.8.23	14787-82818
40	90	雌	愛知	JA愛知みなみ	愛知県立 渥美農業高等学校	愛知県田原市	愛知県	幸紀雄	安福久	平茂勝	30	R3.7.2	16370-74495
41	91	雌	愛知	JA愛知みなみ	愛知県立 渥美農業高等学校	愛知県田原市	愛知県	幸紀雄	安福久	福之国	30	R3.6.30	13862-40622
42	92	雌	滋賀	JA全農滋賀県本部	滋賀県立 長浜農業高等学校	滋賀県長浜市	滋賀県	茂晴花	百合勝安	福安照	32	R3.5.11	16321-62784
43	93	雌	滋賀	JA全農滋賀県本部	滋賀県立 長浜農業高等学校	滋賀県長浜市	滋賀県	美津百合	賢茂勝	照長土井	31	R3.6.8	16321-62791
44	94	去勢	京都	JA全農京都府本部	京都府立 農芸高等学校	京都府南丹市	京都府	隆安国	直太郎	安福久	34	R3.3.12	15936-35778
45	95	去勢	島根	JAしまね	島根県立 出雲農林高等学校	島根県出雲市	島根県	美弥桜	恵茂勝	茂洋	33	R3.3.24	16221-50678
46	96	去勢	広島	JAひろしま	広島県立 西条農業高等学校	広島県東広島市	広島県	福之姫	安福久	安茂勝	28	R3.9.11	15889-33001
47	97	去勢	佐賀	JAからつ	佐賀県立 唐津南高等学校	佐賀県唐津市	佐賀県	美津照重	安茂勝	糸晴 (佐賀)	32	R3.5.11	13771-00829
48	98	去勢	熊本	JAくま	熊本県立 南校高等学校	熊本県球磨郡	熊本県	幸紀雄	美国桜	喜亀忠	29	R3.7.22	16319-60213
49	99	去勢	熊本	JAくま	熊本県立 南校高等学校	熊本県球磨郡	熊本県	百合白清2	安福久	華春福	28	R3.9.17	16319-60268
50	100	去勢	宮崎	JA宮崎経済連	宮崎県立 高鍋農業高等学校	宮崎県児湯郡	宮崎県	神照栄	安重守	忠富士	30	R3.6.29	15994-57350
51	101	去勢	宮崎	JA宮崎経済連	宮崎県立 高鍋農業高等学校	宮崎県児湯郡	宮崎県	白隆鵬	耕富士	美穂国	30	R3.6.28	15994-57367
52	102	去勢	鹿児島	JAさつま日置	鹿児島県立 市来農芸高等学校	鹿児島県 いちき串木野市	鹿児島県	華春福	安福久	金幸福	29	R3.8.8	16367-14309
53	103	去勢	鹿児島	JAさつま日置	鹿児島県立 市来農芸高等学校	鹿児島県 いちき串木野市	鹿児島県	秀幸福	美国桜	忠茂勝	29	R3.8.14	16367-14316
54	104	去勢	鹿児島	JA鹿児島いずみ	鹿児島県立 鶴翔高等学校	鹿児島県阿久根市	鹿児島県	喜亀忠	華春福	紋次郎	32	R3.5.1	15385-16261
55	105	去勢	鹿児島	JA鹿児島いずみ	鹿児島県立 鶴翔高等学校	鹿児島県阿久根市	鹿児島県	秀幸福	美国桜	華春福	31	R3.6.4	15385-17947
56	106	去勢	鹿児島	JA鹿児島きもつき	鹿児島県立 鹿屋農業高等学校	鹿児島県鹿屋市	鹿児島県	秀幸福	華春福	安福久	32	R3.5.3	13846-74283
57	107	去勢	鹿児島	JA鹿児島きもつき	鹿児島県立 鹿屋農業高等学校	鹿児島県鹿屋市	鹿児島県	喜亀忠	安福久	勝忠平	32	R3.5.16	16349-59375
58	108	雌	鹿児島	JAそお鹿児島	鹿児島県立 曾於高等学校	鹿児島県曾於市	鹿児島県	華忠良	秀幸福	安福久	32	R3.4.25	13614-51357
59	109	去勢	鹿児島	JAそお鹿児島	鹿児島県立 曾於高等学校	鹿児島県曾於市	鹿児島県	光金豊	安福久	金幸	29	R3.8.4	16561-03404



和牛甲子園

出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ

北海道倶知安農業高等学校

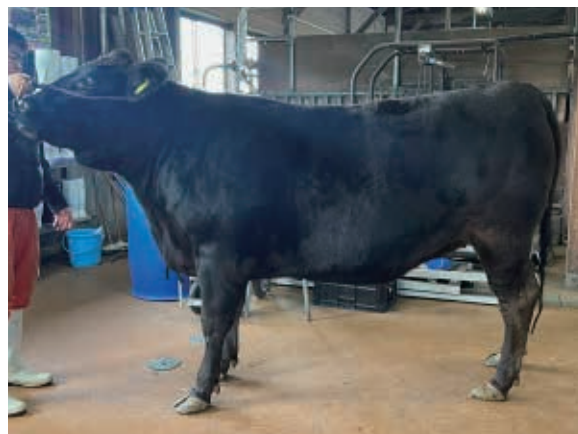
No.1



町づくりは私達の手から！
牛歩のようにゆっくりと、
地域と共に進めた” 私たちの歩み”

酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校

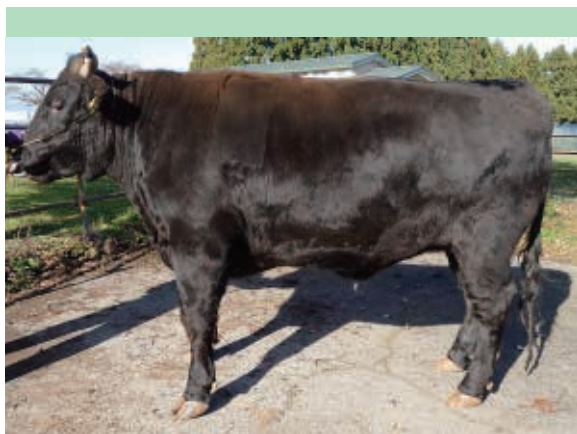
No.2



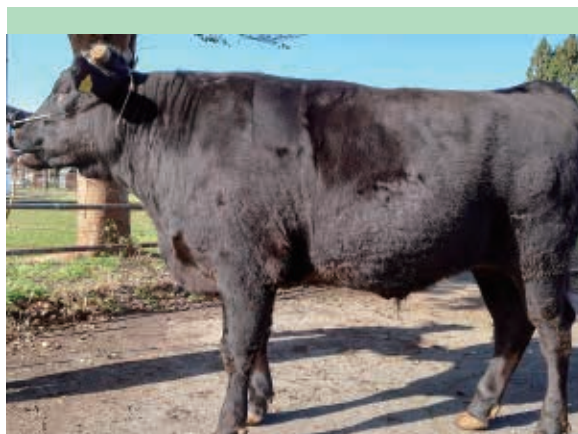
未来の酪農後継者と畜産後継者が考えた
新しい経営スタイルを全国へ発信

青森県立三本木農業恵拓高等学校

No.3



No.4



COW飼う'S考案 PROJECT 牛



出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ

岩手県立水沢農業高等学校

No.5



No.6



『”いわて牛”と高校生の牛愛♡物語』 出会ってしまった私たち…♡

岩手県立盛岡農業高等学校

No.7



No.8



牛づくりに魂を燃やす!!牛歩のように堅実に!!



出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ

岩手県立花巻農業高等学校

No.9



No.10



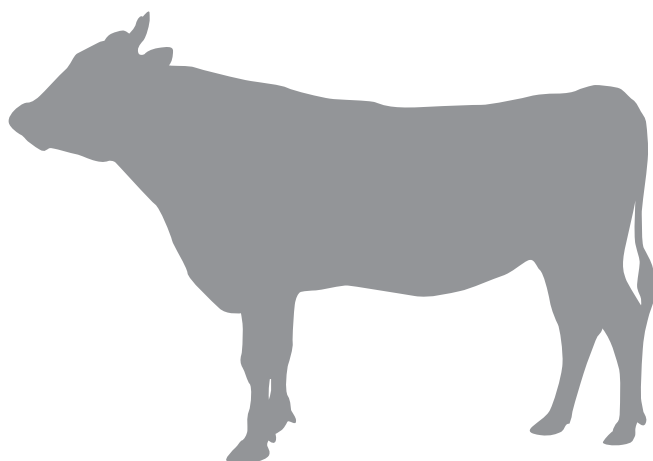
素人集団だからできる！愛情特化の肥育管理！

宮城県農業高等学校

No.11



酪農と共に仙台牛への挑戦！
とくにご覧あれ！ It's show time ！





和牛甲子園

出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ

福島県立会津農林高等学校

No.12



No.13



精一杯、愛情込めて育てました！ 自慢の黒べこ見ていがんしょ！

福島県立磐城農業高等学校

No.14



No.15



今 目覚める時! 磐農ガールズ ここに降臨 ~国雄と諒太の思いを胸に~





和牛甲子園

出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ

茨城県立水戸農業高等学校

No.16



No.17



初出品！水農産稲わらで育てた「SUINO和牛」 うまかっぺ！フジ・セリ号

栃木県立宇都宮白楊高等学校

No.18



No.19



牛が大好き白楊生!!～魅せます白楊牛の底力!!～





和牛甲子園

出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ

栃木県立鹿沼南高等学校

No.20



No.21



今こそ、とちぎ和牛の底力。鹿沼南から発信します。
愛情たっぷりの牛たちに注目！

栃木県立栃木農業高等学校

No.22



No.23



動物科学科みんなの思いを込めた栃農和牛を全国へ!!



出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ

栃木県立那須拓陽高等学校

No.24



No.25



全国へ羽ばたけ「拓陽牛」 魅せろ栃木の底力!!

栃木県立真岡北陵高等学校

No.26



No.27



栃木が生んだ福之姫で、甲子園の頂点を目指します!!





和牛甲子園

出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ

栃木県立矢板高等学校

No.28



No.29



昨年は枝肉評価部門で最優秀賞!今年はクラス牛で総合優勝を目指します!!

群馬県立利根実業高等学校

No.30



No.31



赤城高原で、SDGs活動を取り入れた和牛飼育に挑戦!





和牛甲子園

出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ

群馬県立吾妻中央高等学校

No.32



No.33



先輩達から引き継いだ初めての和牛肥育、
ゆづちゃん、れんちゃんおーごと物語

神奈川県立中央農業高等学校

No.34



和牛生産の地域共存を目指して。
都市化が進む海老名の地で、
中農和牛の新たな挑戦！

富山県立中央農業高等学校

No.35



あご落ちっちゃ！
ちかっぱ美味しいとやま和牛酒粕育ち！





和牛甲子園

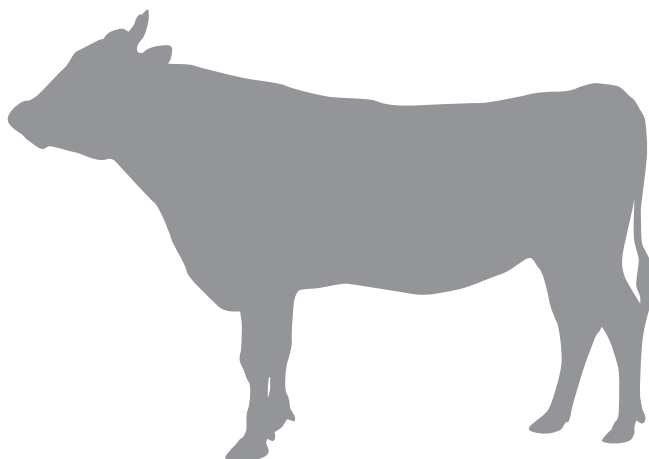
出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ

岐阜県立大垣養老高等学校

No.36



太陽の神が平和な食卓を
多くの人に届けます。
陽和多出陣!!



岐阜県立加茂農林高等学校

No.37



No.38



牛〜っと♡だきしめて 〜私たちだけの牛系彼氏〜





和牛甲子園

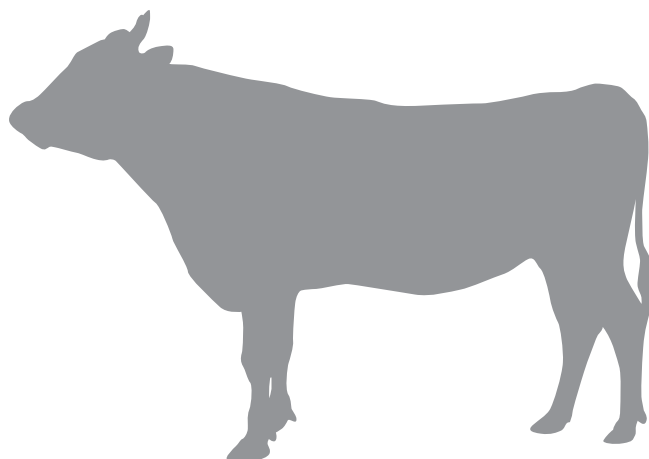
出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ

岐阜県立飛騨高山高等学校

No.39



ともみ系は肉でも日本一
～僕らの稲わら大作戦～



愛知県立渥美農業高等学校

No.40



No.41



天真爛漫つむみすペアの大躍進！うちの好きな牛が大優勝、、、ってこと!?





和牛甲子園

出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ

滋賀県立長浜農業高等学校

No.42



No.43



モ〜長農のomi Beefしか勝たんやろ!

京都府立農芸高等学校

No.44



百年先の京都にも おいしい牛肉が
あるように未来の人の喜びとなるように
今を生きる

島根県立出雲農林高等学校

No.45



耕魂育命〜魂を耕し命を育てる〜
牛とともに全国へ

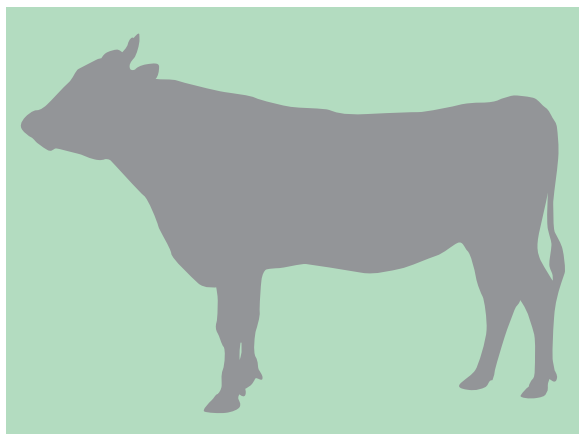




和牛甲子園

出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ

岡山県立瀬戸南高等学校



瀬南生とたかのひめの力を最大限に！
目指せA5ランク！

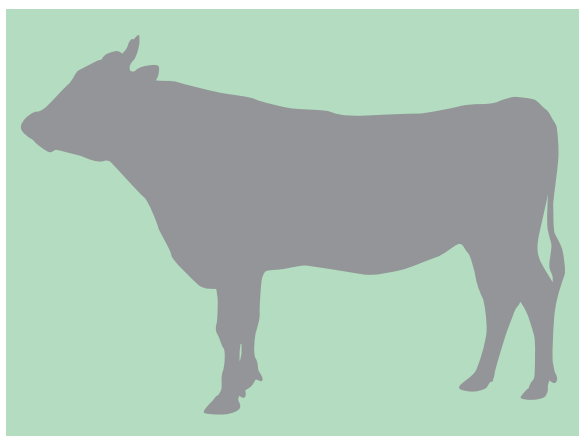
広島県立西条農業高等学校

No.46



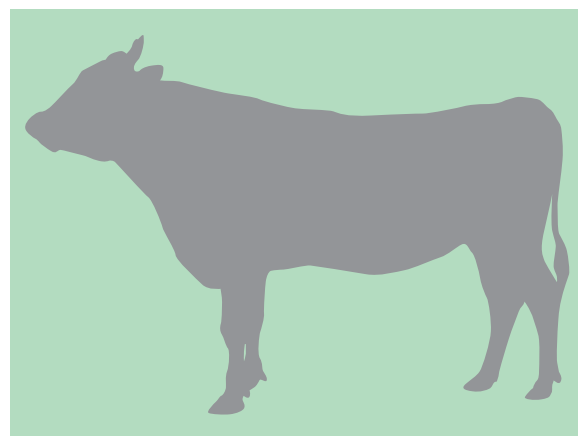
西農で広島和牛を盛り上げるけん！
目指せ最優秀賞！！

広島県立庄原実業高等学校



質実剛健 ～未来思考型PBLで
地域を創造する～

山口県立大津緑洋高等学校



長門和牛を私たちがつなぐ

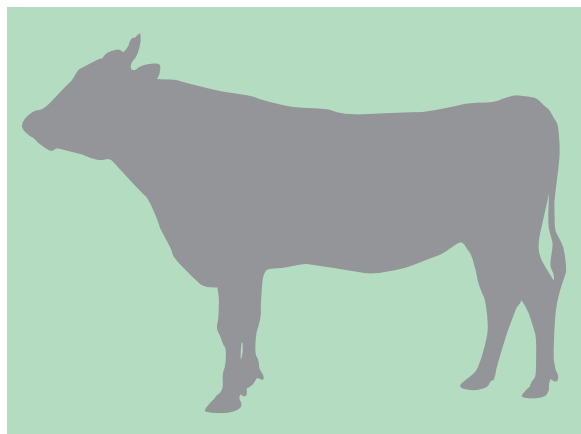




和牛甲子園

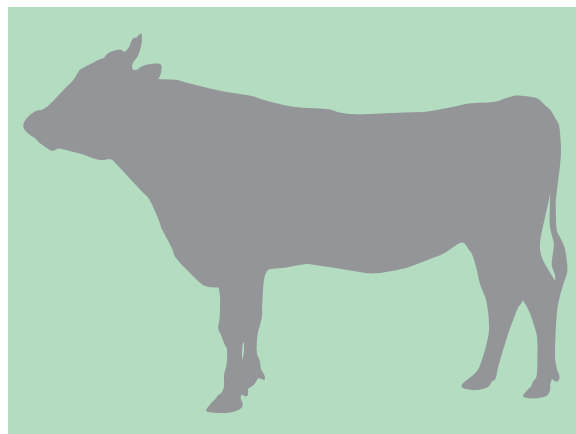
出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ

福岡県立糸島農業高等学校



人も牛も住みやすい、
輝く街を目指して!

大分県立久住高原農業高等学校



はじめの一步～「三輝」から始まる
豊後牛日本一への物語～

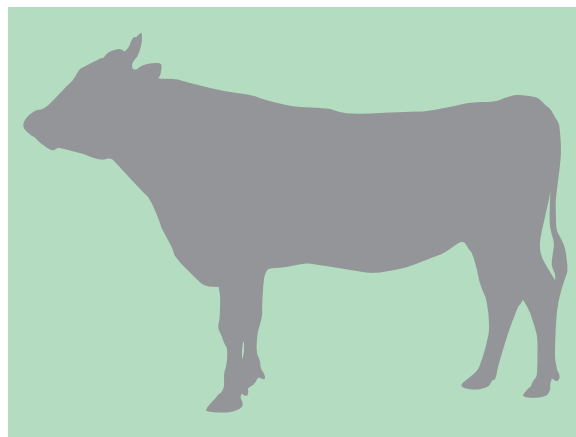
佐賀県立唐津南高等学校

No.47



生まれも育ちも唐津南高校の牛を出荷
することで、様々なことを学ぶことが
できました。

長崎県立諫早農業高等学校



初めての肥育に挑戦、毎日が未知との遭遇、
でもウシに対する愛情は人一倍!





和牛甲子園

出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ

熊本県立南稜高等学校

No.48



No.49



南稜高校最後の和牛肥育。
全国へはばたけ！くまもと黒毛和牛和王！

宮崎県立高鍋農業高等学校

No.50



No.51



最高の宮崎牛で 最高の笑顔を 目指せ 日本1～えのきの力は無限大～





和牛甲子園

出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ

鹿児島県立市来農芸高等学校

No.52



No.53



牛と共に夢を追い，牛と共に夢叶える。
夢を叶えるために青春を捧げる我ら畜産部。

鹿児島県立鶴翔高等学校

No.54



No.55



目指せ日本一！阿久根（鹿児島）から全国へ飛びたて！



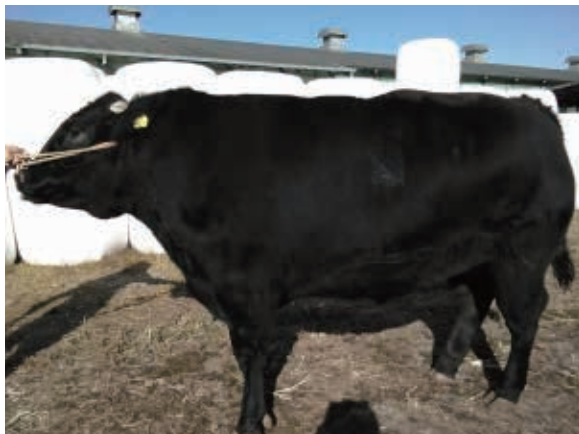


和牛甲子園

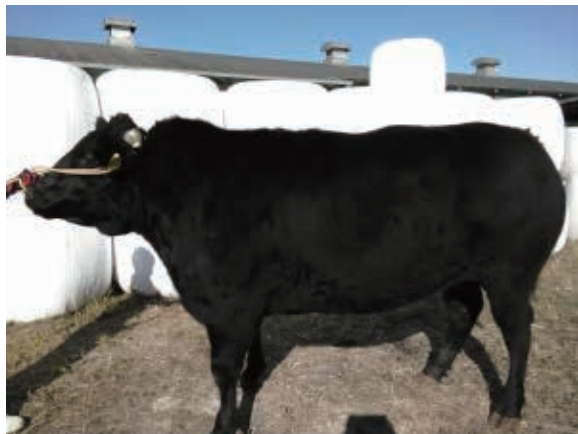
出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ

鹿児島県立鹿屋農業高等学校

No.56



No.57



和牛肥育への情熱100% !!
受け継がれる技で育てた愛情満載「鹿児島黒牛」を全国へ

鹿児島県立曽於高等学校

No.58



No.59



皆さん見て下さい！
私達が愛情たっぷりに育て上げた、曽於高校の鹿児島黒牛を！



【開 会 式】

1. 開会挨拶
2. 来賓紹介
3. 来賓挨拶
4. 出場校紹介
5. 優勝旗返還
6. 選手宣誓
7. 審査委員紹介
8. 審査基準説明

【褒 賞 式】

1. 主催者挨拶
2. 結果発表
3. 来賓紹介
4. 褒賞授与
5. 最優秀賞受賞校喜びの声
6. 来賓祝辞
7. 閉会の辞





和牛甲子園

先輩“高校牛児”講話

先輩“高校牛児”による進路講話

目 的：進学・就職を控えた現役高校生にとって関心の高い進路選択の事例研究として、参加生徒の進路選択に資するため、和牛甲子園出場経験者が体験に基づく講話を実施

講 話 者：第3回・第4回総合評価部門 最優秀賞受賞校 鹿児島県立市来農芸高等学校の卒業生3名

内 容：高校生の進路・職業選択のためのケーススタディー

方 法：司会者との質疑応答方式による対話形式による講話

今回登場する先輩牛児のプロフィール

中養母 陸斗 様：

高校卒業後、鹿児島県立農業大学校へ進学し、人工授精師や家畜商などの資格取得や、黒毛和牛使用管理におけるスキルアップなどに取り組んできました。この4月から株式会社オクトファームに入社し、生産牛管理の業務に携わっています。

現役牛児の方々には、非農家から牛に携わってきたからこそ見えてきたものなどお話ししたいです。

“進んだ先に道は開ける! 高みを目指せ、高校牛児!”

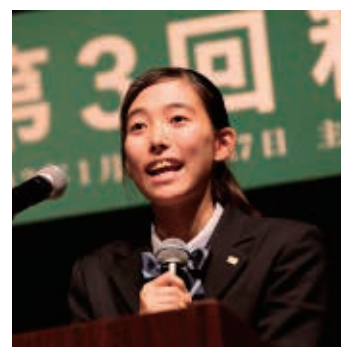


上田平 夏美 様：

卒業後、東海大学農学部に進学。牛と“牛児”が大好きな私は、「農業という職業を輝かせたい、農業に携わっている人間の輝きを社会に向けたい」と“記者”を目指しています。農業と社会をつなぐメディアを理解するため、2年終了時に休学し、株式会社南日本放送に契約社員として入社。来年度より東海大学文化社会学部に転入学予定です。

高校牛児を終えた今の私にとっての“牛児からの道”や和牛甲子園のお話を皆さんとできればと思います！

“ 高校牛児は日本の光、今を輝け ”





和牛甲子園

先輩“高校牛児”講話

宮下 未来 様

高校卒業後、鹿児島県立農業大学校に進学し、人工授精師や削蹄師の資格など様々な資格を取得しながら、牛についての知識を深めていきました。

今年の3月に農業大学校を卒業し、4月からは実家である株式会社ミヤボク宮下牧場で働いています。

社会人としての経験は浅いですが、皆さんのお役に立てるような話ができたらと思っています。

“皆さんの可能性は無限大です。夢に向かって挫けず進め！高校牛児！！”



第3回和牛甲子園 総合評価部門最優秀賞 受賞時



第4回和牛甲子園 総合評価部門最優秀賞 受賞時



左より上田平様、中養母様、宮下様

オンライン参加の様子

現在の活躍の様子



中養母様



上田平様



宮下様





和牛甲子園

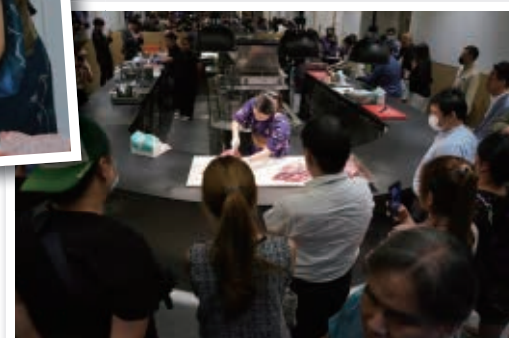
第7回和牛甲子園 特別授業（講演会）

演 題：「私の進路選択と食肉業界」

—世界を駆ける”着物ブッチャー”、高校牛児へのメッセージ—

講演者：“着物ブッチャー”こと “お肉”の技術と“和牛”文化の伝道師

渡邊 麻莉夏 様



講演者プロフィール：

1994年神奈川県生まれ。中央大学文学部仏文科卒業。

大学入学時は高校の英語の教師を目指していましたが、学生時代にアルバイト先で『お肉』とくに“和牛”にふれて、その魅力に夢中となり、「和牛の沼」にはまりこんでいます。

大学を卒業してからは、お肉と和牛の魅力を伝えるために、修行を続け、途中で頸部のケガに見舞われましたが、現在は「着物ブッチャー」として、得意の英語と精肉加工の技術を生かして、海外に日本の技術と調理方法だけでなく、和牛の文化と魅力を広げるべく、活動を行っています。

そして現在はセカンダリー部位の普及に全力を注いでいます。

今回は、高校牛児の皆さんを前にして、海外における和牛の可能性を中心にお話をしたいと思います。



Instagram : @wagyu_kimono_butcher



和牛甲子園

体験発表会カンファレンス

【目的】

次回大会にむけて、課題の明確化とモチベーション向上に資するため、審査委員から体験発表の内容について講評・指導を受けるとともに、審査委員をファシリテーターとしたグループワークを実施して、課題解決に向けた議論の「深堀」を実施する。

【進め方】

- (1) 審査委員から各校毎に講評指導を実施。
- (2) 審査委員の講評指導終了後、審査委員をファシリテーターとしたグループワークを実施。
- (3) グループワーク終了後、取組評価部門審査委員長による全体振り返り・総括を実施。

【各審査委員の講評・指導対応校一覧】

多田 審査委員長		河村 審査委員		小原 審査委員	
1	北海道倶知安農業高等学校	1	酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校	1	青森県立三本木農業恵拓高等学校
2	宮城県農業高等学校	2	福島県立会津農林高等学校	2	福島県立磐城農業高等学校
3	栃木県立栃木農業高等学校	3	栃木県立真岡北陵高等学校	3	栃木県立那須拓陽高等学校
4	富山県立中央農業高等学校	4	神奈川県立中央農業高等学校	4	岐阜県立大垣養老高等学校
5	滋賀県立長浜農業高等学校	5	広島県立西条農業高等学校	5	島根県立出雲農林高等学校
6	宮崎県立高鍋農業高等学校	6	長崎県立諫早農業高等学校	6	熊本県立南陵高等学校
7	鹿児島県立鹿屋農業高等学校	7	鹿児島県立曾於高等学校	7	広島県立庄原実業高等学校
江森 審査委員		伊勢 審査委員		落合 審査委員	
1	岩手県立水沢農業高等学校	1	岩手県立盛岡農業高等学校	1	岩手県立花巻農業高等学校
2	茨城県立水戸農業高等学校	2	栃木県立宇都宮白楊高等学校	2	栃木県立鹿沼南高等学校
3	栃木県立矢板高等学校	3	群馬県立吾妻中央高等学校	3	群馬県立利根実業高等学校
4	岐阜県立加茂農林高等学校	4	岐阜県立飛騨高山高等学校	4	愛知県立渥美農業高等学校
5	岡山県立瀬戸南高等学校	5	山口県立大津緑洋高等学校	5	京都府立農芸高等学校
6	佐賀県立唐津南高等学校	6	鹿児島県立市来農芸高等学校	6	鹿児島県立鶴翔高等学校
7	福岡県立糸島農業高等学校	7	大分県立久住高原農業高等学校		



多田審査委員長



河村審査委員



小原審査委員



江森審査委員



伊勢審査委員



落合審査委員





和牛甲子園

枝肉勉強会まとめ・入賞牛解説

— 審査委員から高校牛児のみなさんへのメッセージ —



第1回大会から第3回まで枝肉評価部門の審査委員長をつとめ、今回4大会ぶりに復帰することとなりました公益社団法人日本食肉格付協会の小林です。

第4回大会から前回大会までは長く続いたコロナ禍の中、いろいろな面で不自由な高校生活を強いられましたと思いますが、そんな情勢下にも関わらず、和牛甲子園の出品牛の枝肉成績は大きく向上を続けており、高校牛児の皆さんの頑張りは特筆すべきと

いっていいでしょう。

そんな高校牛児の皆さんの頑張りに応えるべく、今大会では、出品牛の講評にとどまらず、和牛枝肉の格付の仕組み全般を学習できるよう、準備を進めています。

大会当日、元気な皆さんにお会いできることを楽しみにしています。

公益社団法人 日本食肉格付協会

専務理事 小林 淳二



和牛甲子園には、今回で3回目の参加となります。

当日は、枝肉審査に携わると同時に、皆さんが丹精込めて育てた牛を、あとから振り返ることができるよう、専用のカメラで写真撮影することも担当いたします。

「和牛甲子園に参加しました」という生徒さんと、私の家畜育種学の講義でばったり巡り会えると楽しいですね。

帯広畜産大学 畜産学部 生命・食料科学研究部門 教授

博士（農学） 口田 圭吾



和牛甲子園

審査委員一覧

	所属	役職	審査委員名
総合審査委員長	全国農業協同組合連合会	畜産総合対策部長	高 橋 龍 彦
審 査 委 員 長 (取 組 評 価)	東京農業大学	農学部 デザイン農学科 食資源利用学研究室 教授	多 田 耕太郎
審 査 委 員 (取組・枝肉評価)	独立行政法人 家畜改良センター	鳥取牧場 場長	河 村 正
審 査 委 員 (取 組 評 価)	公益社団法人 全国食肉学校	専務理事学校長	小 原 和 仁
審 査 委 員 (取 組 評 価)	東京都立農産高等学校	校長	江 森 忍
審 査 委 員 (取 組 評 価)	東京都立瑞穂農芸高等学校	農場主任 畜産科学科 主任教諭	伊 勢 博 祥
審 査 委 員 (取 組 評 価)	全国農業協同組合連合会	参事	落 合 成 年
審 査 委 員 長 (枝 肉 評 価)	公益社団法人 日本食肉格付協会	専務理事	小 林 淳 二
審 査 委 員 (枝 肉 評 価)	帯広畜産大学	畜産学部 生命・食料科学 研究部門 教授	口 田 圭 吾
審 査 委 員 (枝 肉 評 価)	東京食肉市場株式会社	専務取締役	倉 林 康 樹
審 査 委 員 (枝 肉 評 価)	東京食肉市場株式会社	取締役	寺 内 栄 司
審 査 委 員 (枝 肉 評 価)	JA全農ミートフーズ株式会社	執行役員 牛肉事業統括本部 副本部長	前 田 信 吾

第7回和牛甲子園 開催要領

第7回和牛甲子園 開催要領

全国農業高等学校和牛飼育体験発表会および和牛枝肉共励会開催要領

制定 令和5年12月11日

第1章 和牛甲子園 開催概要（趣旨・主催・後援・事務局等）

（趣旨）

第1条 全国の農業高等学校で飼育された和牛を対象に、全国の農業高等学校の生徒を集めて和牛飼育体験発表会（以下、「体験発表会」とする）および和牛枝肉共励会（以下、「枝肉共励会」とする）を開催することで、将来の畜産業の後継者たる農業高等学校の生徒に情報交換・交流の場を提供し、参加者の飼育技術と生産意欲の向上を図るとともに、わが国の農業の後継者・担い手の育成に資することを目的とする。

（主催）

第2条 全国農業協同組合連合会（以下JA全農という）が主催する。

（後援）

第3条 文部科学省、農林水産省、独立行政法人農畜産業振興機構、独立行政法人家畜改良センター、東京都中央卸売市場食肉市場、東京食肉市場株式会社、全国農業高等学校長協会、日本学校農業クラブ連盟、公益財団法人全国学校農場協会、公益社団法人全国食肉学校、一般社団法人全国農業協同組合中央会、JA全農ミートフーズ株式会社の後援とする。

（事務局）

第4条 この事務局はJA全農畜産総合対策部に設置する。また、JA全農ミートフーズ株式会社東日本営業本部内に開催事務局を設置して、開催時等の対応をおこなう。但し、会期中はともに東京都中央卸売市場食肉市場内に置く。

第2章 体験発表会

（開催日時・場所）

第5条 第1条の目的を達成するため、令和6年1月18日に品川グランドホールで行う。

（出場校の資格）

第6条 出場校は日本国内の高等学校で、「枝肉共励会」への出品予定者であること。但し、「出品予定牛のへい死等」もしくは、「第8回和牛甲子園に出品予定の牛がいるが、出荷適齢期ではないため枝肉共励会には出品できない」といった止むを得ない理由で枝肉共励会に出品が出来ない場合に限り、事務局長の承諾の上、体験発表会のみの参加を認める。

（発表内容）

第7条 発表内容は、主に「枝肉共励会」の出品牛を対象とした取組内容（飼養、研究取組、飼育体験その他）とする。

（提出方法）

第8条 発表内容の提出については別表1 第7回和牛甲子園 体験発表会動画規定に留意して応募すること。

第7回和牛甲子園 開催要領

(出場校数)

第9条 出場校は41校を予定する。但し事情により変更することもある。

(出場登録)

第10条 出場校は事務局に別紙様式の体験発表会事前審査資料提出表（出場登録用）と事前審査資料の提出を令和5年11月24日までにこない、出場登録をおこなう。

第3章 枝肉共励会

(開催日時・場所)

第11条 枝肉共励会は第1条の目的を達成するため、令和6年1月19日に東京都中央卸売市場食肉市場において開催し、同日に褒賞授与式を品川グランドホールで行う。

(出品資格)

第12条 出品牛は審査において、次の条件に適合するものでなければならない。

- (1) 日本国内の高等学校から出品されたものであり、かつ、最長飼養地・最終飼養地が出品高等学校であること。
- (2) 黒毛和種飼育牛（去勢・雌）であること。
- (3) 子牛登記証または血統証明書を具備し、生産履歴証明書を有していること。
- (4) 1校につき2頭まで出品できるものとする。

(出品頭数)

第13条 出品頭数は59頭を予定する。但し事情により変更することもある。

(出品登録)

第14条 出品校は別紙様式の枝肉共励会出品申込書（出品登録用）を令和5年11月24日までに事務局に提出し、出品登録をおこなう。

(出品牛および枝肉)

第15条 出品牛は令和6年1月17日の13時までに東京都中央卸売市場食肉市場に搬入する。

第16条 出品牛及び枝肉には、主催者が指定する標識を付する。

第17条 枝肉の販売は冷と体で、ロース芯および周囲筋の状態がわかるように、第6、第7肋間筋を切開することとし、出品者は販売を拒むことはできない。

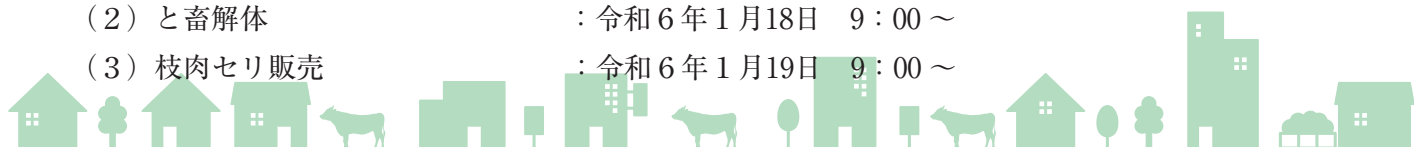
第18条 出品牛及び枝肉の事故による損害、ならびに予見できない瑕疵については、主催者ならびに事務局はその責を負わない。

第4章 和牛甲子園開催日程・審査委員・審査方法・褒賞等

(日程等)

第19条 行事日程はおおむね次の順序に従っておこない、詳細日程は別途に定める。

- (1) 生体搬入（測定・計量） : 令和6年1月17日 13:00
- (2) と畜解体 : 令和6年1月18日 9:00～
- (3) 枝肉セリ販売 : 令和6年1月19日 9:00～





和牛甲子園

第7回和牛甲子園 開催要領

(4) 枝肉共励会 : 令和6年1月19日 10:30～

(5) 褒賞授与式他 : 令和6年1月19日 13:30～

(審査委員)

第20条 審査委員は、学識経験者および全農職員等から和牛甲子園事務局長が選出・委嘱する。

(審査方法)

第21条

(1) 審査は、体験発表会を審査する「取組評価部門」と、公益社団法人日本食肉格付協会の牛枝肉取引規格に基づき枝肉審査をする「枝肉評価部門」とし、審査方法は別途定める。

(2) 総合評価部門の審査にあたり、2頭出品されている高校においては、成績が優良な方の枝肉1頭を審査対象とする。なお、枝肉評価部門においては、2頭とも入賞の対象となる。

(3) 原則として、採点結果は公表しない。

(褒賞)

第22条 褒賞は審査の結果、別表2に定めるとおりとする。

第5章 出品校に対する補助

(出品牛の運搬に対する補助)

第23条 出品校は出品牛の運搬を全国農業協同組合連合会各県本部、および各県経済農業協同組合連合会、各県農業協同組合（以下「県組織」という）に委託し、積込の場所については、別途指示するものとする。また、事務局は運搬にかかる費用を別表3に従い、出品校に補助する。

(参加に要する旅費・宿泊費の出品校の生徒・引率教員に対する補助)

第24条 事務局は出品校の和牛甲子園参加のために要する旅費・宿泊費を、別表4に従い、出品校に補助する。

(23条・24条以外の経費の出品校負担)

第25条 前23および24条で定めた以外の出品に要する経費は出品校の負担とする。

(対策費の受入・支出および手続き)

第26条 対策費（出品牛の運搬、その他大会経費）の受入・支出および手続き

(1) 対策費（協賛金等）の受入 : 雑収入

受入科目: 雑収入－雑収入－その他

科目コード: 913－913－88

(2) 生体運搬費、およびその他大会経費の支出: 事業促進費

支出科目: 事業促進費－情報宣伝費－集約

科目コード: 551－617－00

(3) 支出申請期日: 出品校は令和6年1月末までに、事務局指定の様式にもとづき、事務局に支出申請をおこなう。

(4) 支出時期: 本会は県組織・各学校の申請にもとづき、令和6年3月末までに各学校等への支出を完了する。

第7回和牛甲子園 開催要領

第6章 役職員・その他

(役職員)

第27条 和牛甲子園には次の役職をおく。

会長1名、事務局長1名、事務委員 若干名。

なお、会長には主催者であるJA全農の畜産担当常務理事がその職務にあたる。また、事務局長はJA全農の畜産総合対策部長がつとめる。

(その他)

第28条 その他

- (1) 広報活動を目的として、和牛甲子園に関する写真及び映像を印刷物やWEB・SNS・テレビ番組上で掲載をおこなう場合があるものとする。
- (2) 開催要領の解釈その他疑義、および必要な事項は事務局長がこれを決定する。
- (3) 事故防止策および感染症対策は別表5に定めるとおり、開催地の行政機関（東京都等）の要請等と開催会場が定める「ガイドライン」等に則り、適宜対応する。

第29条 この開催要領の適用期間は、次回和牛甲子園開催要領の制定までとする。

以下余白



第7回和牛甲子園 開催要領

別表1. 第7回和牛甲子園 体験発表会動画規定

体験発表会動画の作成・提出においては、以下の点に留意して応募すること。

1 発表時間

(1) 計測の開始と終了

- ① 発表者が発声を始めた時点から計測を開始し、「終了します」を言い終えた時点までとする。
- ② 開始から終了までの時間は、7分前後とすること。

(2) 注意事項

- ① 発表時間が7分20秒を超過した場合は、1点減点とする。その後30秒超過するごとに1点減点とする。

2 撮影場所

- (1) 動画の撮影場所は、学校施設の屋内で行うこと。
- (2) 発表者の声が聞き取りやすい場所での撮影が望ましい。
- (3) 発表者の身振りや表情が分かりやすい光量の場所で撮影が望ましい。
- (4) 撮影後に音声聞き取れるか確認を行なうこと。

3 撮影機材

- (1) 撮影機材はビデオカメラ、タブレット端末 (ipad) 等を用いて撮影する。
- (2) 撮影機材は手持ちではなく、三脚など機材を固定する方法を用いて撮影すること。
- (3) 加工は行なわないこと。

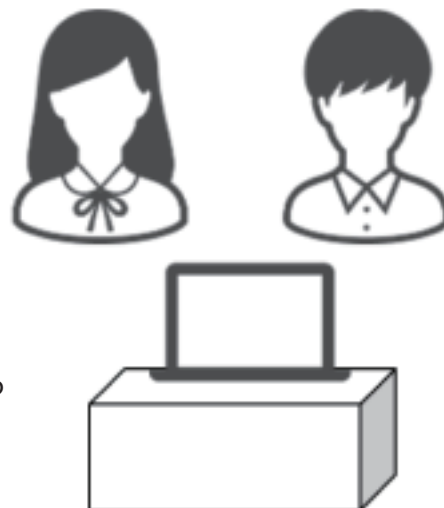
4 撮影画面構成

- (1) 登壇する人数に制限は設けませんが、発表者含め登壇者は全員顔まで含め上半身以上は必ず映るようにすること。
- (2) 発表者の表情や身振り手振りが分かるような大きさとで撮影すること。
- (3) カメラのピントは発表者に合わせること。
- (4) 発表資料はパワーポイントをスクリーンに映すこと。
- (5) プロジェクターの明るさは一定以上が望ましい。
(目安として2,000ルーメン以上とする。)
- (6) 撮影画面構成は以下の図を参考にする。

第7回和牛甲子園 開催要領



- ・発表者が全員映るようにすること
- ・発表者の表情や身振り手振りが分かるような大きさに撮影すること
- ・ピントは発表者に合わせる



- ・スライド画面の切り替えが見えるようにする
- ・細かい文字は読めない大きさでも可
(※手元でも資料を確認するため)

(7) 第6回大会の体験発表動画を参考にし、作成すること。

第6回体験発表動画 (You Tube)

URL : <https://wagyukoushien.com/2022/main/koushien04/torikumi/>

5 編集・加工について

- (1) アプリやソフトによる映像・音声加工は禁止する。
- (2) タイトルやテロップ、クレジットの表記は不要とする。

6 動画ファイルの仕様とフォーマット (FHD推奨)

- (1) 解像度 : 1080 p
- (2) 動画アスペクト比 : 16 : 9 (ワイド比率)
- (3) ファイル形式 : MOV または MP4
- (4) フレームレート : 30fps

7 動画提出締切日

- (1) 令和5年12月15日当日消印有効とし、事務局へ送付する。
- (2) 動画データ提出方法は事務局より別途案内する。





和牛甲子園

第7回和牛甲子園 開催要領

別表2. 第7回和牛甲子園褒賞一覧

総合評価部門		体験発表会		枝肉共励会	
総合評価部門		取組評価部門		枝肉評価部門	
最優秀賞	1点	最優秀賞	1点	最優秀賞	1点
奨励賞	最優秀賞以外 全参加校	優秀賞	2点	優秀賞	2点
		優良賞	3点	優良賞	3点
合計	全参加校	合計	6点	合計	6点

総合評価部門の最優秀賞1校に対し、農林水産省畜産局長賞を授与する。

ここに定める以外の特別賞等は審査委員会の判断により、適宜設定するものとする

別表3 第7回 和牛甲子園「枝肉共励会」生体運送に要する経費の補助

項目	使用基準	備考
生体運送に要する経費の補助	事務局は学校の所在地から開催地（東京都中央卸売市場食肉市場）までの実距離を基準とした別記1の基準金額か、実経費のいずれかの低い金額を出品校に補助する。	提出書類 (支出を証明する書類)
	別記1 生体輸送に要する補助金額基準表（税抜価格）	①運送業者の見積り・請求書と いった金額が明記されたもの
	生体運搬費補助の基準	
	出品校から開催地（品川） までの距離	生体運搬費補助 (単価)／1頭あたり
	100キロまで	11,000
	200キロまで	15,000
	400キロまで	17,000
	600キロまで	19,000
	800キロまで	21,000
	1,000キロまで	23,000
1,000キロ以上	25,000	
		②あるいは①にかわるもの
		上記①または②を参加学校毎に事務局に提出すること。
		※この書類等の添付がない場合、補助しない。

第7回和牛甲子園 開催要領

別表4 第7回 和牛甲子園 参加（旅費・宿泊費）に要する経費の補助

項目	使用基準	備考	
参加旅費・宿泊費の補助	事務局は出品校の生徒および引率教員等に下記の基準に従い支出し、参加旅費・宿泊費を補助する。 また、出品校は、補助金の申請にあたり、事務局に支出を証明する書類を提出する。	提出書類 (支出を証明する書類)	
	(1) (補助対象の範囲) 参加1校あたりの補助範囲は、生徒・引率教員等含め、最大3名までとする。	①利用した交通機関、宿泊施設の領収書 (裏面に利用者氏名と押印をすること)	
	(2) (旅費・宿泊費に対する補助の基準) 旅費と宿泊に対する補助の基準は別記2のとおり。	②または①に代わるもの	
	別記2. 参加旅費・宿泊費の補助基準 (税抜価格)	上記①または②を参加学校毎に事務局に提出すること。 ※この書類等の添付がない場合、宿泊費、参加旅費は補助しない。	
	<table><tr><td>生徒・引率教員等の参加旅費・宿泊費の補助</td></tr><tr><td><u>往復にかかる旅費と宿泊費の合計金額の半額</u> (注) 円未満は切捨て</td></tr></table>	生徒・引率教員等の参加旅費・宿泊費の補助	<u>往復にかかる旅費と宿泊費の合計金額の半額</u> (注) 円未満は切捨て
生徒・引率教員等の参加旅費・宿泊費の補助			
<u>往復にかかる旅費と宿泊費の合計金額の半額</u> (注) 円未満は切捨て			
注1. <u>宿泊費は1人1泊12,000円(消費税抜)までを目安とする。</u>			

別表5 和牛甲子園大会における事故防止対策・公衆衛生対策

本行事の実施に当たっては、災害の未然防止と来場者等の安全確保のため、非常時における通報連絡体制や避難誘導など、必要な事故防止対策を講じるものとする。

また、各種感染症予防に資するため、使用会場の「使用ガイドライン」に則り、会場内の換気やこまめな消毒・清掃・手洗いの実施など、必要な公衆衛生対策を適宜実施するものとする。





審査基準・褒賞について

1. 評価部門・褒賞

(1) 取組評価部門

最優秀賞1点、優秀賞2点、優良賞3点の計6点とする。

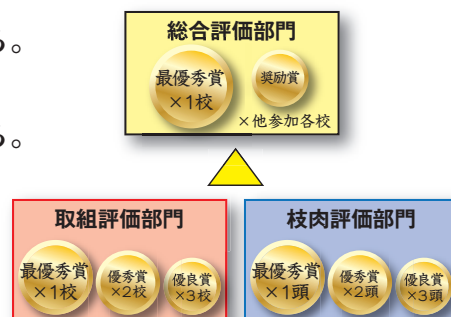
(2) 枝肉評価部門

最優秀賞1点、優秀賞2点、優良賞3点の計6点とする。

(3) 総合評価部門

取組評価50点＋枝肉評価50点の合計100点で評価する。

(最優秀賞1点のみで、他は奨励賞)



2. 審査基準

(1) 最優秀賞の決定

取組評価部門（体験発表会）の得点（50点満点）と、枝肉評価部門の得点（50点満点）との合計点数（100点満点）で、総合評価部門の最優秀賞を決定する。

(2) 取組評価部門（体験発表会）

体験発表会の発表は、審査委員が【表1】の基準により点数評価し、5項目×5点満点／項目×審査委員5名（審査委員6名のうち最低得点者を除く5名）の125点満点を2.5で除した50点満点とする。

(3) 枝肉評価部門

出品牛は、公益社団法人日本食肉格付協会の牛枝肉格付規格に基づく肉質審査をおこない、格付結果を【表2】の基準により点数評価した、50点満点とする。

【表1】

	評価項目	体験発表会評価ポイント
1	チャレンジ・挑戦	前年と比べてどのような新しい取組みを行ったり、困難に直面したときどのように問題解決を行ったりしたかなど、高校生のチャレンジ・挑戦を評価出来る発表であったか？
2	資料	発表資料はわかりやすく、起承転結がしっかりした内容で、誤字脱字がなく、構成・図表等を含め読み手に対して取組内容が的確に伝わるものであったか？
3	内容1（表現）	発表は、論理的・客観的で分かりやすく、かつ明瞭簡潔で聞き取りやすく、チームワーク等も伝わる意欲溢れた内容であったか？
4	内容2（目的・創意工夫等）	取り組むべき目標を計画的に進め、高校生らしい創意工夫や独自性がある目的意識を持った取組内容であるか？
5	総合	全体を通して評価すべき内容があれば加算。（加算部分0～5点）



和牛甲子園

審査基準・褒賞について

【表2】

和牛甲子園：審査基準

			枝肉評価の得点		+	取組評価の得点		=	合計100点満点					
			合計50点			合計50点								
			加点											
			+0～7点											
追加 加点 基準	ロース芯 面積		令和4年度全国平均 (去勢・雌別)より上	+2	+	審査委員5名(審査委員 6名のうち、最低得点者 を除く5名)×25点/2.5 のポイント付与		=	総合評価 100点					
			100cm ² (去勢)以上 90cm ² (雌)以上	上記+1										
	バラの厚さ		令和4年度全国平均 (去勢・雌別)より上	+1										
			10cm(去勢)以上 9cm(雌)以上	上記+1										
	脂肪酸 (オレイン酸)		55%以上	+2										
			加点	減点										
等級	BMS	基準点	±8点		+									
5等級	12	35	①歩留まり ②肉の色沢 ③脂肪の色沢と質 ④肉の締まり 及びきめ ⑤肉付・体形 ⑥その他 (周囲筋の状態等)											
	11	33												
	10	31												
	9	29												
	8	27												
4等級	8	22									①歩留まり ②肉の色沢 ③脂肪の色沢と質 ④肉の締まり 及びきめ ⑤肉付・体形 ⑥その他 (周囲筋の状態等)			
	7	20												
	6	18												
3等級	5	16												
	5	12												
2等級	4	10											①歩留まり ②肉の色沢 ③脂肪の色沢と質 ④肉の締まり 及びきめ ⑤肉付・体形 ⑥その他 (周囲筋の状態等)	
	3	8												
2等級	3-1	6	①歩留まり ②肉の色沢 ③脂肪の色沢と質 ④肉の締まり 及びきめ ⑤肉付・体形 ⑥その他 (周囲筋の状態等)											

上記①～⑥の内容の良
好な項目を加点する
(全+8点)

上記①～⑥の内容の劣
る項目を減点する
(全-8点)

※(25点/審査委員)×5名/2.5

○枝肉部門の配点は、50点満点とする。

○ロース芯面積について、令和3年度全国平均（去勢・雌別）を越えたら2点加点

○バラ厚さについて、令和3年度全国平均（去勢・雌別）を越えたら1点加点

○脂肪酸（オレイン酸）の数値について、55%以上は2点加点

【加点基準】

令和4年度 令和4年4月-令和5年3月	ロース芯面積 (胸最長筋面積)	バラ厚さ	脂肪酸 (オレイン酸)
黒毛去勢牛 全国平均	68.2cm ²	8.4cm	
黒毛めす牛 全国平均	65.6cm ²	8.0cm	
加点基準	①平均を越えたら 2点加点 ②去勢牛 100cm ² めす牛 90cm ² 以上で更に1点加点	①平均を越えたら 1点加点 ②去勢牛 10cm めす牛 9cm 以上で更に1点加点	55%以上で2点加点

参考資料：公益社団法人日本食肉格付協会



最適解を探求し、よりよい未来へ。

「人と、地球と、よりよい未来へ共に歩みを進めたい」

という思いをコーポレートロゴに込めて、三洋貿易は新たなステージへ。

私たちはこれからも常に一歩先を見据え、

お客様にとっての最適解を探求する専門商社として挑戦を続けます。

Quest for Next

Sanyo Trading

2023年11月、三洋貿易株式会社はコーポレートロゴを刷新しました。

世界の技術とともに。

YPTECH will proceed with the dairy and livestock.



PRODUCTS LINEUP

牛用製品

- 乾燥菌体入り混合飼料

フィブラーゼ

- パーム油脂肪酸カルシウム

マグナパック®

- パーム油脂肪酸カルシウム + メチオニン

マグナパック プラス®

- バイパスコリン

スターコル60

- バイパスビタミンC

テクノコートV70

- 硫酸亜鉛メチオニン

バイオメットジンク

- ハーブ入り混合飼料

アクティフォー

牛豚用製品

- 活性型酵母

アクティサフ Sc 47

- 植物性粉末油脂

パームファット

- 消化吸収性に優れた

MCT

(中鎖脂肪酸トリグリセリド)

- 牛・豚床用マット

ボビレックス

- リグノセルロース

アーボセル

牛豚鶏用製品

- 酪酸ナトリウム・硬化油混合飼料

ガスターBP70WS

- カビ毒吸着材

ミズカバインダー® 国産

豚用製品

- 酵素処理脱皮大豆

HP300

- ハーブ入り混合飼料

フレスタF

- キラヤ・ハーブ入り混合飼料

アロメックス Pro

鶏用製品

- 飼料用酵母

サフマンナン®

- 竹酢液吸着混合飼料

竹酢パウダー

- 酵素処理脱皮大豆

アビスタート

- ハーブ入り混合飼料

バイオストロング

ワイピーテックは三洋貿易グループです

Sanyo Trading Group



株式会社ワイピーテック

<https://www.yptech.co.jp/>



本社：東京都千代田区大手町1丁目6-1 大手町ビル3階
 営業所：北海道帯広市東一条南一丁目一番地 東一条ビル3階C号
 営業所：福岡県福岡市博多区中呉服町1番5号 祐徳ビル1号館

TEL.03-3214-7330 FAX.03-3214-6731

スマホから 大切な今を取り出そう。

スマホの中の写真は、どれも特別な瞬間。

でも、そのまま残しておくと、どんどん増えて埋もれてしまうことに。

全国のセブン-イレブンにあるマルチコピー機なら、

専用アプリを使って、24時間らくらく写真プリント。

かけがえのない今をすぐにカタチに残せます。



富士フイルムビジネスイノベーションのマルチコピー機なら

たのしい

シャッフルプリントで
自分好みにアレンジした写真を
贈ったり飾れる！

あんしん

シンプルな操作画面と
ヘルプ機能でより
使いやすく

かんたん

スマホに表示されたQRコードを
マルチコピー機にかざすだけで
写真や文書データの送信もらくらく

App Storeは
こちら



Google Playは
こちら



富士フイルム ビジネス イノベーション株式会社

fujifilm.com/fb

富士フイルム ビジネス イノベーションジャパン株式会社

fujifilm.com/fb/company/fbj

今、畜産業は担い手不足や国際化の進展など、大きな変化の局面にあります。そんな中、飼料を自ら生産したり、省力化を図ったりと、さまざまな工夫で素晴らしい経営を行っている生産者がたくさんいます。

このサイトでは、そうした各地の優れた畜産経営や、後継者の活躍、おいしくて安全な畜産物を消費者の方々に届けるまでを映像で紹介します。

この映像情報を生産者の方はもとより消費者の方々と共有することで、元気で健全な畜産の発展につなげることを目指しています。



なるほど! 畜産現場

このコンテンツでは、畜産物ができるまでや、現場を支える職人たち、馬事文化などあまり知られていない様々な畜産現場を紹介します。

●配信中の内容●

畜産 DX 特集 総集編 養鶏・養豚の今に迫る／
総集編 国際養鶏養豚総合展 2022／沖縄県牛の島、黒島の畜産の歴史 ほか

畜産トレンド発見!

このコンテンツでは、生産現場での省力化技術や、飼料用米やエコフィードなどの活用による飼料コスト削減など、「技術」に着目して各地の事例を紹介します。

●配信中の内容●

総集編 若き情熱! 全国和牛能力共進会 特別区／コントラクターと連携 大分県高田牧場／
総集編 いま国産の粗飼料を支える! ほか

グリーンチャンネル
でも放送中

--- 放送日 ---
毎週月～金曜日
朝 7 時～

「がんばる! 畜産! 7」

URL : <https://jlia.lin.gr.jp/ganbaruchikusan/>

(お問合せ先)

公益社団法人中央畜産会 経営支援部 (情報)

TEL : 03-6206-0846 FAX : 03-5289-0890



農業と歩みつづける。
人生に寄り添いつづける。

くらしの中にも、大地の恵みがある。

それは、食卓にひろがる笑顔。

それは、たいせつな人との時間。

それは、明日へ向かうための力。

私たちJAバンクも、

あなたの一步一步に寄り添いながら、

実りある人生の力になりたい。

未来へ踏み出そうとするあなたの、

支えでありつづけたいです。

共栄火災

一緒にずっと。安心をもっと。

あなたを、もっと笑顔に。

創業の理念「共存同栄」「相互扶助」のもと、
これからも皆様の大切な笑顔のために
安心と安全を提供してまいります。

共栄火災海上保険株式会社

〒105-8604 東京都港区新橋 1-18-6
<https://www.kyoeikasai.co.jp/>

私たちは、いのちを育み、
豊かな食を創造し、
みんなの笑顔をサポートします。

分娩監視システム
「モバイル牛温恵」



牛群管理システム
「Farmnote Color」



子牛用管理システム
「アットモーメント」



牛用監視カメラ
「カメセン」

この他にも様々な畜産資材を
数多く取り揃えております。
畜産資材をお求めの際はぜひお近くのJAまで!!



全農畜産サービス株式会社
ZEN-NOH LIVESTOCK CO., LTD.

▽会社HPはこちら



本社 資材・大家畜事業部
〒135-0041 東京都江東区冬木11-17
TEL:03-5245-4871

北海道駐在
〒060-0004 北海道札幌市中央区北4条西1-1
共済ビル5階
TEL:070-4422-8092

北九州営業所
〒810-0073 福岡県福岡市中央区1-4-30
TM-36ビル303号室
TEL:092-715-8787

南九州営業所
〒899-8212 鹿児島県曾於市大隅町月野1587-5
TEL:099-482-2521

祝 第7回全国農業高等学校 和牛枝肉共励会

科飼研の提供する和牛用製品ラインナップ



繁殖牛

商品名	特長	包装単位
E繁殖	繁殖に必要なビタミン補給	10kg袋
とまるちゃん	受胎に必要なアミノ酸補給	10kg袋



子牛

商品名	特長	包装単位
さいしょのミルク	免疫グロブリン強化	250g × 8
ネオドリンクHG	速やかなエネルギー補給 (液剤)	30mL × 100、18L
ネオドリンクパウダーBOX	速やかなエネルギー補給 (粉末)	2kg × 5、20kg
ニューケアフルメイト	脱水時のイオンサプライ	630g × 10、2.5kg × 2
ミラクルメイト	食物繊維(オオバコ粉末) 強化	2.5kg × 2



肥育牛

商品名	特長	包装単位
くみあい起き上がりこぼし	肥育時のビタミンB群補給	20kg袋
ミネビタさじかげん	肥育後期のビタミンA補強	10kg紙袋
くみあい喝牛	食い止まり対策時に	10kg紙袋
くみあい快食快尿さん	雄牛の快尿快食に	10kg紙袋



防疫・衛生

商品名	特長	包装単位
ロンテクト	畜舎、車両、踏込槽、真菌の消毒	1L × 10、18LBIB、180L
201プラスR	堆肥の発酵促進	20kg
デオマジックHG	糞便臭の対策に	1Lパック、16kg缶



株式会社 科学飼料研究所
<https://www.kashiken.co.jp/>

動薬部
札幌事業所
東北事業所
関東事業所

TEL:027-347-3223 FAX:027-347-4577
TEL:011-214-3656
TEL:019-637-6050 北九州事業所 TEL:096-294-8322
TEL:027-346-9091 南九州事業所 TEL:099-482-3044

徹底した品質管理と全国ネットワークで
日本の『食生活』を支えることが使命です。



鶏・豚・牛に与える飼料や、食用油・ウイスキー・コーンスターチなど食品の原料となるトウモロコシ・大豆などの穀物は、日本の食生活に欠かすことができませんが、これらはアメリカ・ブラジル・カナダ・豪州など世界各国から輸入されています。

私たち「全農サイロ」は、全国の農業協同組合（JA）が組織する全農グループの一員として、輸入穀物を高い安全性と最新設備を備えたサイロに保管し、飼料メーカーや食品メーカーにお届けしています。

「全農サイロ」は輸入穀物の徹底した品質管理と全国ネットワークで日本の毎日の「食生活」を支えています。



全農サイロ株式会社

No.

Date

JAグループの くみあい配合飼料会社

JAグループは、原料購入から農家供給まで一貫して取り組み、
配合飼料の安定供給の責務を果たします。

 ホクレンくみあい飼料株式会社

 JA全農北日本くみあい飼料株式会社

 JA東日本くみあい飼料株式会社

 JA西日本くみあい飼料株式会社

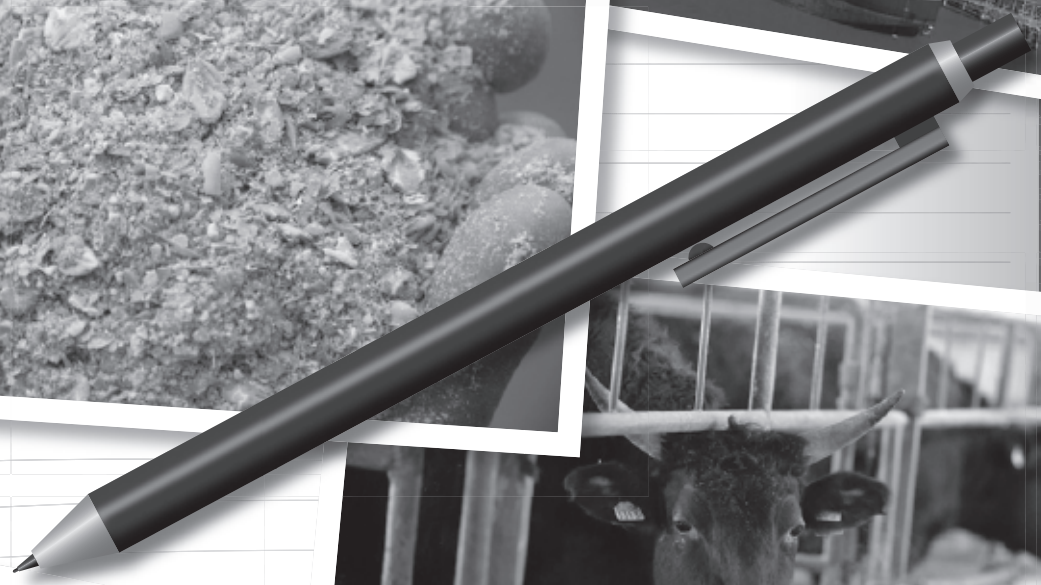
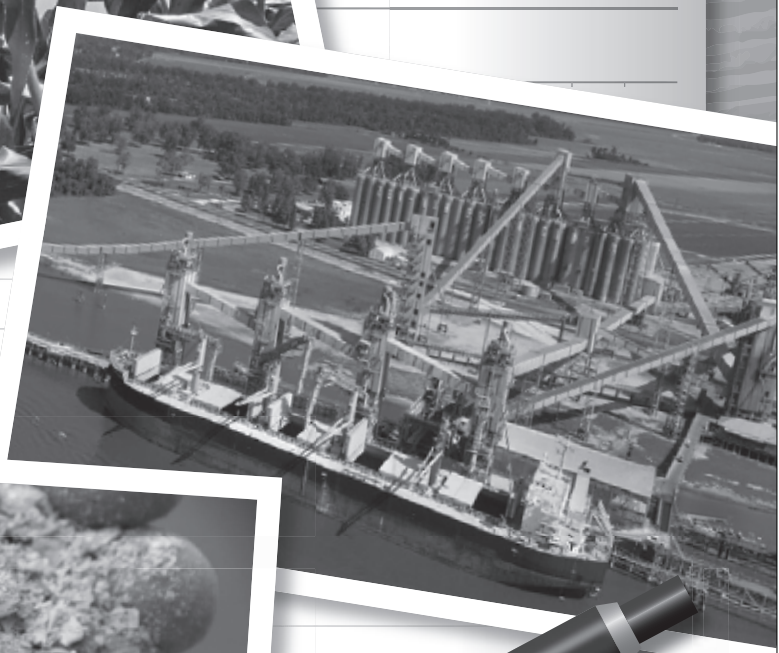
 ジェイエイ北九州くみあい飼料株式会社

 南日本くみあい飼料株式会社





No.	_____
Date	_____



 JA 全農グループ

ホクレンくみあい飼料株式会社



私たちの使命は、
高品質で安全・安心な飼料を
安定的にご提供することです。



本 社	北海道札幌市中央区北4条西1丁目1番地	TEL 011-222-3301
釧路西港工場	北海道釧路市西港2丁目101番地3	TEL 0154-53-2411
十 勝 工 場	北海道河東郡士幌町字士幌西1線147番地1	TEL 01564-5-4111
ホクレンくみあい・ 雪印飼料株式会社 (関連会社)	北海道苫小牧市真砂町36番地12	TEL 0144-51-5535

当社製品のご紹介



高蛋白質の肥育前期用
配合飼料



バイパス蛋白質強化用の
サプリメント配合飼料



肥育後期のエネルギーと
ビタミン補給に

お問い合わせ先

支店名	住所	TEL
北東北支店・岩手営業所	岩手県紫波郡矢巾町流通センター南2-5-2	019-638-7910
青森営業所	青森県八戸市大字川原木字海岸24番7	0178-21-3320
秋田営業所	秋田県秋田市寺内字大小路207-28-1	018-845-0452
南東北支店・宮城営業所	仙台市宮城野区宮城野1-12-1	022-792-2823
山形営業所	山形県東根市大字蟹沢字下縄目1863-19	0237-41-2670
庄内営業所	山形県鶴岡市藤浪3丁目11-1	0235-78-2711
福島営業所	福島県郡山市田村町金屋字川久保23 JA全農福島郡山ビル2F	024-941-0825



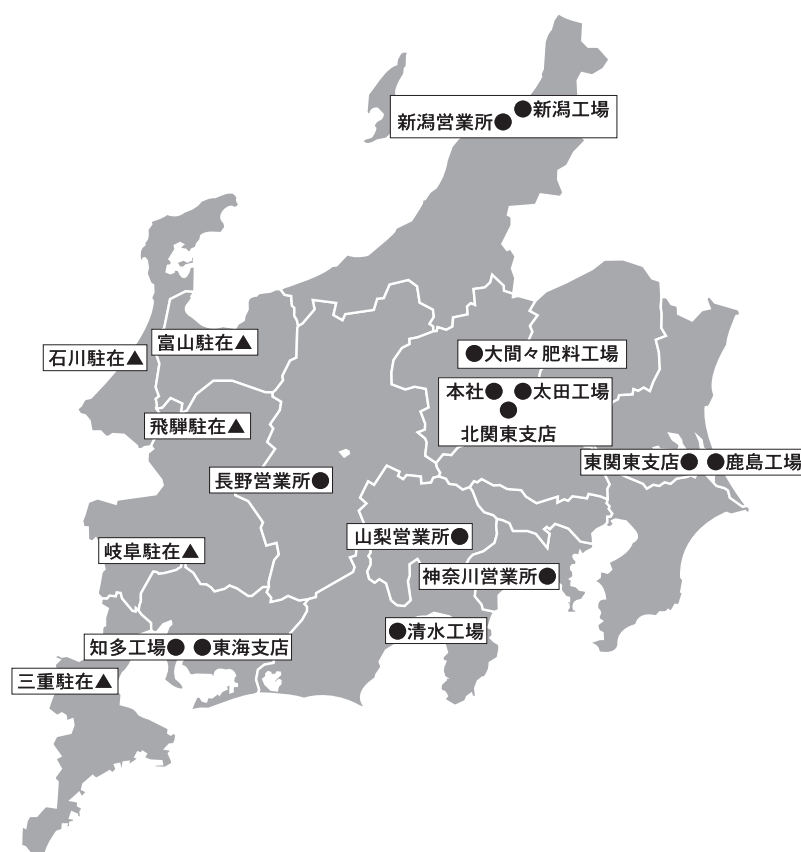
JA全農北日本くみあい飼料株式会社

お届けします。
一歩すすんだ、安全・安心・信頼。

日本の豊かな食文化の向上に貢献します

I S O 9 0 0 1 ・ 抗 菌 剤 G M P ・ F S S C 2 2 0 0 0 の
管理手法に基づき、安全・安心で高品質な飼料をお届けします。

また、衛生・防疫管理を徹底し、工場の入・退場口の
完全洗浄・消毒の自動化による万全な衛生対策を実施
しております。



農家生産者と地域に密着した企業としてご期待に
応え得るよう努力してまいります。



JA全農グループ

JA東日本くみあい飼料株式会社



JA西日本くみあい飼料株式会社

「食」の安心は、安全な飼料から

西日本をかけめぐる養牛営業マンたちのご紹介
“にしくみ”の営業マンたちは、皆様のさまざまなニーズにお応えできるよう、農場に足を運び、コミュニケーションを通じて、より身近なパートナーとして、皆様と共に歩んでまいります。

- ①ヨネさん
- ②中国支店山陰営業所
- ③誠実第一！安心安全な飼料をお客様に提供します。

- ①ニックネーム
- ②所属
- ③意気込み

- ①チャディ
- ②中国支店営業課
- ③会えば笑える営業マンを目指して、日々私自身、増体しています。少しでも皆様のお役に立てる様頑張ります。

- ①安定感抜群の12インチ
- ②近畿支店京滋営業所
- ③農家さんの夢や希望に寄り添って全力投球でサポートします！

- ①紫の勇者たち
- ②近畿支店京滋営業所
- ③～つながる“全ての人々”が笑顔で生き生きと～スローガンにサポートします！！

- ①モノトーンサイコパスめがね
- ②中国支店西中国営業所
- ③牛肉を食べたい一心で日々皆様のために頑張っております。サステナブルな畜産で永続調和を目指します！

- ①まっちゃん
- ②四国支店西四国営業所
- ③課題の特定と解決に心がけています。大切に育てられる一頭一頭をぜひサポートさせてください。

- ①アヅミックス
- ②四国支店営業課
- ③乳牛・肉牛二刀流で頑張ります！いつでもお電話お待ちしております。

- ①suggestionの錬金術師
- ②近畿支店営業課
- ③困ったときにふと相談したくなるような営業マンに・・・ww

JA西日本くみあい飼料株式会社 本社
〒651-0083
兵庫県神戸市中央区浜辺通5丁目1-14
神戸商工貿易センタービル 15F
TEL:078-251-2493
FAX:078-251-2490



機敏に! 地域に根ざして— ジェイエイ北九州くみあい飼料です



福岡工場・福岡県営業部



本社



大分工場



生産者にもっとも近い工場からお届けします。



JA全国グループ

ジェイエイ北九州くみあい飼料株式会社

くみあい配合飼料は、畜産農家の皆様へ 『安全・安心な飼料』 をお届けします

製品の供給エリア／工場配置図



南日本くみあい飼料株式会社

いのちをいただき、未来につなげる。



豊富なカリキュラムと
実習教材



充実した設備



行事ごとに深まる絆



令和 6 年度学生募集中

科・コース	総合養成科	総合養成科 前期コース	食肉販売科
募集人員	30名		20名
修学期間	入学4月9日(火) 卒業2月28日(金) 1年	入学4月9日(火) 卒業9月27日(金) 6カ月	入学4月9日(火) 卒業7月5日(金) 3カ月
出 願 受付期限	令和6年3月8日(金)まで ただし、募集定員に達し次第締め切ります。		

※入学・卒業日については都合により変更する場合があります。



Federal Meat Academy
公益社団法人 全国食肉学校

〒370-1103 群馬県佐波郡玉村町大字樋越1794
お問合せ先 TEL0270(65)2571 FAX0270(65)9274

おかげさまで創立 50 周年



詳しくはホームページをご覧ください

<http://www.fma.ac.jp>

Eメール / fma@fma.ac.jp

全農チキンフーズグループ

これぞ
信頼の国産鶏
ブランド

まごころ込めた国産鶏づくりで
皆さまの信頼とニーズに
お応えしてまいります



わたしたちは、ニッポンのおいしいチキンに
産地のまごころを込めて、ニッポンの食卓に幸せをお届けします。



ZC 全農チキンフーズ

全農チキンフーズ株式会社
〒108-0075 東京都港区港南2-12-33 品川キャナルビル4F
TEL: 03-6864-0200 www.ja-zcf.co.jp

全農チキンフーズ株式会社の
詳しい情報はコチラ



グループ会社 **MC** 宮崎くみあいチキンフーズ株式会社 **KC** 鹿児島くみあいチキンフーズ株式会社 **Sumita Foods** 住田フーズ株式会社 **asahi** 株式会社 アサヒフ라이어

TAMAGO TRIP

～ たまごが供給されるまで～

物流

いつも、いつまでも、たまごがある毎日。ほぼ全国の生産者から安定的にたまごを仕入れ、全国の量販店、食品メーカー、鶏卵問屋などに販売。日本のたまごの安定流通を支えています。

相場発表

全国のたまごの需給動向を集約し、東京・大阪・名古屋・福岡の各市場の当日相場をJA全農たまごのホームページにて発表しています。全国の鶏卵取引価格の指標として広く活用されています。

品質管理

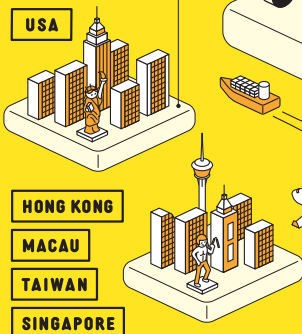
たまごの賞味期限の日付管理を行っています。また、毎年提携生産農場の衛生管理状況などを点検し、高品質で安心できる商品提供をサポートしています。

液卵製造・販売

自社工場や提携工場で製造した液卵を、食品メーカー（パン・お菓子・玉子焼など）やスーパーの総菜、外食産業など業務用のお客様に向けて販売しています。

輸出

販路拡大に向けてたまごの海外輸出に力を入れています。日本のたまごは、安全性の高いたまごとして香港・マカオなどアジア圏を中心に家庭向けの消費を伸ばしています。



外食販売

牛丼・ハンバーガー・ファミレスチェーンなどの外食産業に向けて業務用のたまごを販売しています。

たまご加工品製造

自社工場や提携工場、ゆでたまごや温泉たまごを製造し、全国の量販店などへ販売しています。グループ会社の京食品では玉子焼などのたまご加工品を製造・販売しています。

スイーツショップ

直営のスイーツショップTAMAGO COCCOでは、パティシエがたまごや国産の原料にこだわったお菓子を製造・販売。たまごの美味しさを直接お客様へ届けています。また、パティシエは業務用たまごの商品開発やレシピ開発・食育活動などにも携わっています。



たまごの栄養・味・調理特性・文化など、知られざる「たまごのチカラ」を紹介。

紹介ページはこちら▶



「食」
に関わること
すべてが、
私たち
JAグループの
仕事です。



JA全農ミートフーズ株式会社の事業

日本の農業と農家を、さまざまな事業や活動でサポートしているJAグループ。その中でJA全農ミートフーズ株式会社の事業は、畜産農家が育てた畜産物を新鮮な状態で、安心して食べていただけるよう、消費者にお届けすることや畜産農家のために貢献することです。

全農 JA全農ミートフーズ株式会社

〒108-0075 東京都港区港南2-12-33 品川キャナルビル2階 TEL03-5783-9711 FAX03-5783-9716

農業高校で飼育された和牛の肉質と日頃の取り組み内容を競う全国大会

One for all All for 和牛!



開催日
2024

118 JUL 19 FRI

1日目 和牛飼育体験発表・2日目 和牛枝肉共励会

開催場所 東京都中央卸売市場食肉市場・
品川グランドホール (THE GRAND HALL)



第7回の和牛甲子園ホームページ
大会の様子はこちらでも
ご覧いただけます。



和牛甲子園について

和牛甲子園は、和牛を飼育する全国の農業高校の生徒、高校球児ならぬ「高校牛児」たちの大会です。育てた和牛の肉質と、飼育に関する日頃の取り組み内容を競います。全農は(1)将来の担い手候補である高校生の就農意欲の向上(2)日本各地で同じ志を持つ高校生同士のネットワークを創出し、意欲と技術の向上を図る一の一の2点を目的に、和牛甲子園を開催しています。

史上最多！全国25道府県41校59頭がエントリー！

No.	第7回参加校	No.	第7回参加校
1	北海道 北海道倶知安農業高等学校	22	岐阜県 岐阜県立加茂農林高等学校
2	北海道 酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校	23	岐阜県 岐阜県立飛騨高山高等学校
3	青森県 青森県立三本木農業高等学校	24	愛知県 愛知県立渥美農業高等学校
4	岩手県 岩手県立水沢農業高等学校	25	滋賀県 滋賀県立長浜農業高等学校
5	岩手県 岩手県立盛岡農業高等学校	26	京都府 京都府立農芸高等学校
6	岩手県 岩手県立花巻農業高等学校	27	島根県 島根県立出雲農林高等学校
7	宮城県 宮城県農業高等学校	28	岡山県 岡山県立瀬戸南高等学校
8	福島県 福島県立会津農林高等学校	29	広島県 広島県立西条農業高等学校
9	福島県 福島県立磐城農業高等学校	30	広島県 広島県立庄原実業高等学校
10	茨城県 茨城県立水戸農業高等学校	31	山口県 山口県立大津緑洋高等学校
11	栃木県 栃木県立宇都宮白楊高等学校	32	福岡県 福岡県立糸島農業高等学校 ※初
12	栃木県 栃木県立鹿沼南高等学校	33	大分県 大分県立久住高原農業高等学校 ※初
13	栃木県 栃木県立栃木農業高等学校	34	佐賀県 佐賀県立唐津南高等学校
14	栃木県 栃木県立那須拓陽高等学校	35	長崎県 長崎県立諫早農業高等学校
15	栃木県 栃木県立真岡北陵高等学校	36	熊本県 熊本県立南陵高等学校
16	栃木県 栃木県立矢板高等学校	37	宮崎県 宮崎県立高鍋農業高等学校
17	群馬県 群馬県立利根実業高等学校	38	鹿児島県 鹿児島県立市来農芸高等学校
18	群馬県 群馬県立吾妻中央高等学校	39	鹿児島県 鹿児島県立鶴翔高等学校
19	神奈川県 神奈川県立中央農業高等学校	40	鹿児島県 鹿児島県立鹿屋農業高等学校
20	富山県 富山県立中央農業高等学校	41	鹿児島県 鹿児島県立曾於高等学校
21	岐阜県 岐阜県立大垣養老高等学校		

主催 **全農** 全国農業協同組合連合会 (JA全農)

後援 文部科学省、農林水産省、独立行政法人農畜産業振興機構、
独立行政法人家畜改良センター、東京都中央卸売市場食肉市場、
東京食肉市場株式会社、全国農業高等学校長協会、
日本学校農業クラブ連盟、公益財団法人全国学校農場協会、
公益社団法人全国食肉学校、一般社団法人全国農業協同組合中央会、
JA 全農ミートフーズ株式会社



※ 高校牛児とは、JA 全農が応援する全国の農業高校で和牛を飼う生徒のことです。

【お問合せ】JA全農 畜産総合対策部 ☎03-6271-8216